

通 知 表 に つ い て

盛夏の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の諸活動につきまして、多大なるご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、いよいよ1学期も終わり、通知表をお渡しする時期となりました。通知表は、各担任がお子様を見守り、指導してきたことをお知らせするものです。担任の意図をお汲み取りいただくと共に、お子様の努力を認め、励ましていただき、今後もお子様がより一層成長するための励ましの文書としてご活用いただきますようお願い致します。

I 通知表のねらい

- 学習・生活の目標に対する子どもの現状を、家庭にお知らせする。
(結果だけにとらわれず、取組の過程も重視しています。)
- 子どもに自分自身の学習・生活の様子を振り返らせ、次への課題をもたせる機会とする。

II 通知表に記載されている内容・見方

1 各教科の学習記録

(1) 観点別学習状況

各教科の観点ごとに、日々の授業の様子（発言・ノートの活用・学習内容への取組等）やテスト結果等を基に総合的に判断しています。基礎・基本が身に付いたか、また、自ら学び、考える力が育ってきたかどうかなど、子どもたちに身に付けさせたい力を、実際の学習の中での取組や目標に対する実現の状況を見ています。各観点の項目及び内容の一端については下をご参考にしてください。

観点別評価は各教科の学習評価の基本となるものです。評価はA・B・Cの3段階で相対的なものではなく、目標に対する達成状況を表す到達度評価です。斜線が引かれた項目は、今学期は評価をしていません。

評価は、A・B・Cの数だけでお子様を判断せず、今学期の頑張りについて小さなことでも褒めていただき、子どもたちが新たな意欲を増すようなお話をしてください。3学期には学年を通した評価と評定も表記します。

<各観点の主な内容>

昨年度から評価の観点が変わり、新しくなりました。この変更は全国の小学校一斉です。観点は変わりましたが、評価する内容自体は大きく変わっていません。

観 点	主 な 内 容
知識・技能	各教科における学習の過程を通した知識及び技能の習得状況について評価を行うとともに、それらを既有的知識お及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価します。
思考・判断・表現	各教科の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価します。

主体的に学習に取り組む態度	知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。
---------------	--

(2) 評 定 [学年末]

各教科の目標に対し、3学期末の時点での観点別学習状況等を総合的に判断し、一年間の学習を通しての評価、評定を表記します。

2 総合的な学習の時間 ※ 学年末に記載します。

総合的な学習の時間での取組の様子について記載します。

(1) 活動名・・・・・・・・実際に取り組んだ活動（テーマ）

(2) 活動記録・・・・・・・・活動の様子

活動の取り組み内容や過程を中心に文章で表記します。取組の様子を通して見られた顕著な活動の様子についてもお知らせします。

その他、コンピュータを活用しての情報教育等も実施しています。

3 外国語

昨年度から、正式に教科化されました。そのため、文書表記ではなく、他の教科と同様の方法で評価・評定を出しています。

4 行動の記録 [学年末に行います]

日頃の生活の様子を10の項目にまとめたものです。学校生活の中で十分に満足できる状況にあるものに○印を付けます。

項 目	主 な 趣 旨
基本的な生活習慣	自他の安全に努め、礼儀正しく行動し、節度を守り節制に心がける。
健康・体力の向上	心身の健康の保持増進と体力の向上に努め、元気に生活をする。
自主・自律	夢や希望をもってより高い目標を立て、当面の課題に根気強く取り組み、努力する。
責任感	自分の役割に責任を自覚し、信頼される行動をする。
創意工夫	進んで新しい考えや方法を求め、工夫して生活をよりよくしようとする。
思いやり・協力	思いやりと感謝の心を持ち、異なる意見や立場を尊重し、力を合わせて集団生活の向上に努める。
生命尊重・自然愛護	自然を愛護し、自他の生命を大切にする。
勤労・奉仕	働くことの意義を理解し、人や社会の役に立つことを考え、進んで仕事や奉仕活動をする。
公正・公平	誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、正義を大切にし、公正・公平に行動する。
公共心・公德心	規則を尊重し、公德を大切にするとともに、郷土や我が国の文化や伝統を大切にし、学校や人々の役に立つことを進んで行う。

5 特別活動の記録

- (1) 学級活動・・・・・・・・学級での係活動名及び活動の記録など
- (2) クラブ活動・・・・・・・・所属クラブ名
- (3) 児童会活動・・・・・・・・所属委員会名、児童会役員役職名
- (4) その他・・・・・・・・表彰等の記録など

6 出欠席の記録

- (1) 授業日数・・・・・・・・学校の授業が行われた日数
- (2) 出停・忌引の日数・・・・出席停止や忌引きで学校に来なかった日数
- (3) 欠席日数・・・・・・・・病気や家庭の都合等で学校に来なかった日数
- (4) 備考・・・・・・・・出停・忌引、欠席の理由等を記載

7 特別の教科 道徳

道徳の授業を通して児童がどれだけ成長したかという視点を大切に、児童一人一人のもつよい点や可能性などの多様な側面、進歩の様子などをお伝えします。

8 総合所見

学校生活や学習の様子について、継続してやり遂げたことや進んで取り組んだことを中心に、担任の所見を文章で記載します。1年間の様子を学年末にお知らせします。個人懇談会でも学校の様々な場面での様子をお伝えしていきます。

Ⅲ その他

上記の記載事項をコンピュータに入力して作成し、学期ごとに印刷してお渡しします。

1 学期… 1 学期の内容を印刷したもの

2 学期… 1 学期・2 学期の内容を、2 学期のスペースに新しく印刷したもの

学年末… 1 学期・2 学期と学年末の内容を新しく印刷したもの

* 通知表は、毎学期、返却の必要はありません。